

## 2024年度人文学部英語英米文学科 履修登録上の注意事項（4年生用）

### ■履修登録単位数の上限■

	1学年	2学年	3学年	4学年
英語英米文学科	48単位	48単位	48単位	48単位

履修登録単位数の上限に含めない科目は、教職課程等諸資格課程設置科目、夏期・秋期集中講義、すべての授業回が授業期間外で行われる授業科目、札幌圏単位互換協定に基づく履修科目、他大学で修得した科目を認定した科目、資格取得による認定科目である。注意すること。

### ■窓口時間■

窓口時間は下記のとおり。火曜日と土曜日の窓口は、早い時刻に閉まります。レポートの提出などの締め切りがあるときなどは、特に十分に注意すること

月水木金	9:00 から 16:40 まで
火曜日	9:00 から 15:00 まで
※昼休み（11時20分～12時20分）はクローズします	
土曜日	9:00 から 11:40 まで

### ■授業時間帯と定期試験時間帯（時間割の時間）■

新札幌キャンパスと江別キャンパス間の移動時間を確保できるよう授業時間帯が決められています。移動のための時間は2講時と3講時の間（40分間）、4講時と5講時の間（30分間）設けられます。新札幌キャンパスの科目を履修する場合は前後に講義を入れないなど、十分に注意の事。

#### <講義時間割の時間帯>

講時	時間
1講時	9:10～10:40
2講時	10:50～12:20
昼休み	12:20～13:00
3講時	13:00～14:30
4講時	14:40～16:10
5講時	16:40～18:10
6講時	18:15～19:45

#### <定期試験時間割の時間帯>

講時	時間
1講時	9:30～10:30
2講時	11:00～12:00
昼休み	12:00～13:00
3講時	13:00～14:00
4講時	14:30～15:30
5講時	16:00～17:00
6講時	17:30～18:30

### ■履修登録について■

～今年度の授業開始は4月8日（月）～

☆履修登録日程を把握して登録を行うこと。特に抽選日の前後は履修画面をチェックすること  
 ☆必ず「履修登録マニュアル」を読むこと特に「履修登録スケジュール」ならびに「履修登録科目の変更」「履修取消制度」を理解・確認し、注意を払うこと。

☆4年生で修得すべき必修科目（専門ゼミナールC）はすべて事前登録されている。情報ポータル  
 の履修登録画面を見て登録されていない場合や、今まで落とされた必修科目が登録されていない場合は、  
 至急教育支援課の窓口知らせること。事前登録科目は「履修登録マニュアルP.5」。

☆情報ポータルの成績照会画面を見て、卒業要件に対する不足単位数を必ず確認すること

☆卒業できるよう、卒業要件124単位以上を取得できる履修登録をすること

☆登録する講義がない場合も必ず履修登録画面で「入力内容を確認する」ボタンをクリックし、さらに「この内容を登録する」ボタンをクリックすること。これを行わないと、「札幌学院大学除籍に関する規程」第2条第5項「正当な理由なく授業科目の履修登録を所定の期限までに行わない者」として除籍されます。

☆ウェブシラバスで成績評価方法、授業方法、テキストなど必ず確認の上、授業に臨むこと

☆授業のテキストの情報は生協からのプリントをよく確認し、抽選科目以外のテキストは早めに購入する。また、抽選終了して履修が確定次第、テキストを速やかに購入すること

☆江別キャンパスの講義を中心に履修のこと。新札幌の講義受講は移動時間に余裕をもつこと

## 1. 教養科目

3年生までに1・2年生の必修の教養科目を修得していれば、4年生で修得すべき必修の教養科目はない。

1) 「英語ⅠA・ⅡA・ⅢA・ⅣA」「英語ⅠB・ⅡB・ⅢB・ⅣB」の単位を修得していない場合は事前登録されている。登録されていない場合は、至急教育支援課窓口申し出ること。

2) 教育支援課の窓口等で手続きが必要な講義

「履修登録マニュアルP.9・10・11」を参照のこと。受付期日に注意すること。

なお、事前登録されていない英語・その他外国語の受付期日は、4/3(水)～4/12(金)である。(履修登録マニュアルP.10)人気の高い言語はすぐに締め切りになってしまうので、注意のこと

## 2. 専門科目

4年生必修の専門科目～「専門ゼミナールC」が事前登録されている。変更は認められない。

1) 「専門ゼミナールC」確認してほしいこと

①登録されているか

②3年次の専門ゼミナールA・B担当者と同じ先生に所属しているか

③他の必修科目(英語・専門の必修科目)と重なっていないか

2) 1・2・3年生必修の専門科目の確認

「英文講読A・B・C・D」「Oral Communication A・B・C」「English Writing A・B」

「専門ゼミナールA・B」の単位を修得していない場合は事前登録されている。登録されていない場合は至急教育支援課に申し出ること。

3) 教育支援課の窓口等で手続きが必要な講義(「履修登録マニュアルP.10」)

「CALL演習」「留学・観光英語A・B」を希望する場合は、窓口で受け付ける。

「Oral Communication D」(All English Camp)を希望する学生は、証明書自動発行機で実習料を納入し、「申込書」を教育支援課窓口へ提出すること。先着順とし、20名を上限とする。申し込み後のキャンセルはできない。また、払い込んだ実習料は、いかなる場合も返金できない。

4) 卒業論文の履修登録(前期:週1コマ、後期:週2コマ 6単位の通年科目)

★★履修条件★★ ・3年次終了時点で80単位以上を修得していること。

・外国語(共用英語)8単位のうち4単位を修得していること。

申込期間:3月27日(水)～4月12日(金)16:40まで

申込手続き:あらかじめ指導教員と相談→「卒業論文履修届」を教育支援課でもらう

→必要事項記入、指導教員と内容確認、指導教員押印→教育支援課窓口提出

→自動登録される

5) 専門ゼミナールDの履修登録(後期科目)

7月から登録を受け付ける。希望する場合は前もって指導教員と相談すること。

★履修条件★★ ・3年次終了時点で80単位以上を修得していること。

・外国語(教養英語)8単位のうち4単位を修得していること。

・卒業論文と並行して履修することはできない。

■卒業要件は、**教養科目24単位以上・専門科目62単位以上の修得、かつ、さらに教養科目または専門科目から38単位以上を修得して、合計124単位以上の修得**が求められる。→それぞれの分野にも条件があるので、卒業要件の詳細を確認する。情報ポータルでの履修登録時には、①「**入力内容を確認する**」ボタンをクリック②「**進級卒業見込み判定結果を表示する**」ボタンをクリックして、現時点の履修登録を確認する。不足単位数をリアルタイムに把握できるので、必ず行うようにする。**最後に③「この内容を登録する」ボタンを押して最終的に登録を完成させるように。さらに大学から「履修登録を受け付けました」のメールが情報ポータルに来るので、内容を必ず確認すること**

## ■卒業報告集の作成■

専門ゼミナールCにおいて、卒業報告集の原稿を作成し、10月初旬までに完成させる。**(ゼミC履修者全員が行う)**。教育支援課カウンターに昨年度の卒業報告集がある。自由に持ち帰ることができるので、おおいに利用すること。作成の方法はゼミナールC担当の先生から指示がある。

## ■各種英語検定による単位認定制度■

申請期間：3月28日（木）～4月5日（金）16:40まで（『履修登録マニュアル』8ページ）

申請方法：教育支援課にある申請用紙に記載・押印し、認定証（コピー）を添えて申込。

「単位認定制度」を別刷しているので確認のこと。

## ■校内英語試験（TOEIC-IP）について■

4回実施する。日時と申込期間は下記のとおり。実施日を情報ポータルと掲示板で周知する。受験料4,230円。受験を希望する場合は、証明書自動発行機で受験料を支払い、「申込書」を教育支援課窓口提出すること。

回次	日 時（実施予定日）	受験申込期間（予定）
第1回	2024年5月11日（土）10:00～13:00	4月3日（水）～4月22日（月）
第2回	2024年7月20日（土）10:00～13:00	6月14日（金）～7月3日（水）
第3回	2024年11月16日（土）10:00～13:00	10月10日（木）～10月30日（水）
第4回	2025年1月11日（土）10:00～13:00	11月28日（木）～12月17日（火）

## ■履修要項■

2024年度の履修要項は、情報ポータルのトップページから「学習支援」→「キャビネット一覧」→「★学生向けマニュアル」→「履修要項」→「江別キャンパス」にPDFを格納している。履修しようとしている他学部・他学科授業科目がある場合は、**教養科目と専門科目のどちらに認定されるかを間違えずに卒業要件に数えるため、必ず「他学部・他学科授業科目の履修について」の欄を確認すること**

## ■再試験制度（卒業年度学生のみ対象）■

「再試験制度」の制度は、別紙で配布した通り。実施方法をよく読むこと。再試験の対象科目は毎年変更があるので注意すること。2024年度は、下記の科目が対象となる。

【2024年度】

対象科目名		
英文講読A	英文講読B	英文講読C
英文講読D	資格・検定英語	英語文法論A
英語文法論B	英語音声学A	英語音声学B
英語学A	英語学B	英米文学への誘い
英米文学史A	英米文学史B	英米文学史C
英米文学の世界A	英米文学の世界B	英米文学の世界C
英米文学の世界D	英米文化論B	英米史A
英米史B	英米社会研究A	

## ■各種英語検定による単位認定制度■

申請期間：3月28日（木）～4月5日（金）16:40まで（『履修登録マニュアル』8ページ）

申請方法：教育支援課にある申請用紙に記載・押印し、認定証（コピー）を添えて申込。

### 1.1. 各種英語検定による単位認定制度

本学入学前又は入学後において文部科学省が認定する外国語の技能検定試験等を受験し、本学が定めるレベルに該当する場合は、単位を認定することができます。詳細は教育支援課窓口にお問い合わせください。

#### (1) 各種英語検定の認定基準

区分及び認定単位数	種類	レベル	認定対象科目
A区分 1単位	TOEIC (TOEIC-IPを含む)	470点～645点	英語 I A～IV A 英語 I B～IV B 応用英語 A～D  全12科目 各1単位
B区分 2単位以内	英検 TOEIC (TOEIC-IPを含む) TOEFL iBT (Internet-Based Test) TOEFL ITP	2級 650点～730点 45点～67点 450点～519点	
C区分 4単位以内	英検 TOEIC (TOEIC-IPを含む) TOEFL iBT (Internet-Based Test) TOEFL ITP	準1級以上 735点以上 68点以上 520点以上	

#### (2) 認定できる上限単位数

**認定できる単位の上限は、試験の種類に関わらずA区分は1単位まで、B区分は2単位まで、C区分は4単位までとします。**ただし、トータルで4単位を超えて認定することはできません。つまり、A区分で過去に1単位の認定を受けた者がB区分の申請をしても、認定できる単位数の上限は1単位までとなります。B区分で過去に2単位の認定を受けた者がC区分の申請をしても、認定できる単位数の上限は2単位までとなります。

#### (3) 申請の対象となる期間

新入生の入学前の資格取得は、いかなる時期において取得したものでも単位認定の申請対象とすることができます。申請の締切は、ガイダンスで説明します。2年生以上の学生は、前年度において資格取得したもののみを単位認定の申請対象とします。ただし、4年生以上の学生は当該年度に取得したものも申請対象とすることができます。

#### (4) 認定の申請

認定機関が発行する認定証を、毎年度4月の履修登録の一定期間内に教育支援課に提出してください。ただし、4年生以上の学生は4月の申請時期に加えて、当該年度に資格取得したものを前期末、年度末にそれぞれ申請することができます。なお、「認定申請をするか、しないか」は、「資格取得者」の自由意志に基づきます。

#### (5) 教育職員免許状取得に関する注意

「英語 I B・II B」は、教育職員免許状を取得するための必修科目です。これらは、大学で修得することが求められます。つまり、**各種英語検定試験で「英語 I B・II B」を認定すると、その科目は大学で修得した単位ではないので、教育職員免許状に使用することができません。**ご注意ください。

■英語英米文学科のディプロマポリシーは下記のとおり。把握しておくこと■

**\*ディプロマポリシー：学位授与方針。卒業の認定、学位を授与するに、修得を期待する能力のこと**

本学科は、以下の能力を修得した者に学士（人文学）の学位を授与します。

- (1) 人文、社会、自然科学についての幅広い基礎知識を身につけている。
- (2) 英語学・英語コミュニケーション・英米文学・英米文化の専門知識、プレゼンテーション技能とコミュニケーションの技能、そして地域社会、国際社会に貢献できる英語運用能力を身につけている。
- (3) 英語に関する幅広い専門知識を基に、自らの考えをまとめ、聞き手に分かりやすく伝えたり、他者との間で論理的かつ説得力のあるディスカッションをしたりするための思考力を身につけている。
- (4) 地域社会、国際社会に貢献できる英語の表現力を身につけている。
- (5) 主体的な態度で学修に継続して取り組むことができる。
- (6) 多様な文化的背景を持つ人々と双方向的にコミュニケーションを取ろうとする意欲を身につけている。

■英語英米文学科の目的は下記のとおり。

「高度な英語運用能力を養成しつつ、英語学・英米文学・英米地域研究・異文化コミュニケーション学のそれぞれの学問領域を体系的に学び、人間性と人間文化への豊かな理解を育み、国際化される地域社会に貢献できる人材を育成することを目的とする。」